

古事記編纂1300年を迎えて

～出雲の魅力再発見・一人ひとりがおもてなし～

出雲市では平成24年の古事記編纂1300年を記念して開催された「神話博しまね」や、平成25年の出雲大社「平成の大遷宮」を契機に、出雲の魅力を再発見し、訪れる方を「おもてなし」の心でお迎えする観光振興に取り組むおもてなし・まちづくりを紹介しています。

360度の展望が楽しめます。

【万九千神社と立虫神社／出西】

立虫神社は、木材、植林、建築、耕地の開発等を司る神々を祀っています。境内にある万九千神社は、神在月に全国から集まった神々が、それぞれの国に帰る前に立寄り神議りと神宴（直会）が行われる神社として知られています。



長浜神社 本殿

【出雲キルト美術館／久木】

日本初のキルト美術館です。築200年の出雲伝統様式の屋敷を展示場としています。館内の空間や景観を含め、日本文化と日本の心を伝承することをコンセプトとしています。

☆印の付いたスポットについては、運動靴など動きやすい服装で行かれることをお勧めします。

みなさまも一度訪ねてみてください。そしてあなたのお勧めスポットを、身近な方々や観光客のみなさんにもぜひご紹介ください。

おたすね／観光交流推進課 ☎0855888

【猪目洞窟／鰐淵】

出雲国風土記に記載される「黄泉の穴」に比定されており、縄文から弥生時代の埋葬・生活の遺跡が発見されました。また、船材を利用した木棺や土器・木器・鉄器などの遺物が出土しており、出土物は一括で県の有形文化財に指定されています。

【赤浦／佐香】

季節折々の草花が鑑賞できる自然歩道を日本海に向け進むと、黄土色の小石の浜と澄んだ水の赤浦の海岸に出ます。漁師が木仏（薬師如来）を見つけ、盲目の母が開眼したという言い伝えがあります。

【立石神社／佐香】

自然の中を歩いて行くと、突如、巨岩が現れます。地元では昔から雨乞いの神様として祀られ、毎年9月に例祭が行われています。

【仏経山（神名火山）と曾根能夜神社／出西】

仏経山は時代とともにさまざまな形で信仰されてきた雄大な山です。また曾根能夜神社はかつて仏経山の峰にあったといわれていますが、現在は麓に鎮座し、地方一帯を守る首長神を祀っています。

標高366mの仏経山山頂からは、



韓竈神社

「地域が誇る観光スポット」 認定スポット紹介（後編）

【韓竈神社／鰐淵】

祭神はスサノオノミコトです。社名は朝鮮半島との古くからの深い関係をうかがわれます。急勾配の石段を上がり、巨岩の隙間を通り抜ける、岩壁に囲まれた本殿が鎮座します。

大好き☆出雲! vol.12 通信

～発見! 発信! とっておきの 場所・人・もの～

出雲ブランド化推進の情報を連載します。

「出雲」から旅立つ皆さんへ 「出雲」へ新たにお迎えする皆さんへ ～出雲からのメッセージ～ Message from Izumo

◆「出雲」から旅立つ皆さんへ、転出される方々へ

春は異動の季節。進学や就職、転勤等で出雲を離れる皆さんは、「出雲」の景色や人、食などのさまざまな魅力を抱いて旅立たれると思います。

皆さんの大切な「出雲」の魅力を、これから会おう方たちに伝え、日本全国に届けていただきたいと思います。「神在月」の伝承において、全国八百万の神々が出雲での会議をもとに、全国に幸せをお届けになるように。

皆さんの言葉によって、「出雲」はより素敵なまちになっていくはずです。



あなたの大切な「出雲」を伝えましょう。
人、地域、自然、営み、景色、食…



◆「出雲」へ新たにお迎えする方々へ、帰って来られた皆さんへ

表紙で紹介した「出雲の真のブランド化」は決して特別な取組ではありません。「大好き☆出雲!」を合言葉に、ここに住む私たちが「出雲」の魅力を語れるようになり、その良さを共有し、市外へも伝えていくものです。皆さんも、これから住む「出雲」の魅力の扉を開けてみましょう!

(詳しくは大好き☆出雲! ホームページをご覧ください)

☆【大好き☆出雲! ホームページ】 www.daisuki-izumo.jp/ 「大好き出雲」で検索

大好き☆出雲! バッジ 出雲ブランド室で発売中(1個150円) バッジをつけて一緒に「出雲」を盛りあげましょう!

おたずね/出雲ブランド室 ☎21-6274